

安楽寺だより 第45号

〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-18 電話:03-3451-1509 FAX:03-3798-2238

発行者: 藤澤 克己(安楽寺住職) ホームページ <http://www.anraku-ji.org/>

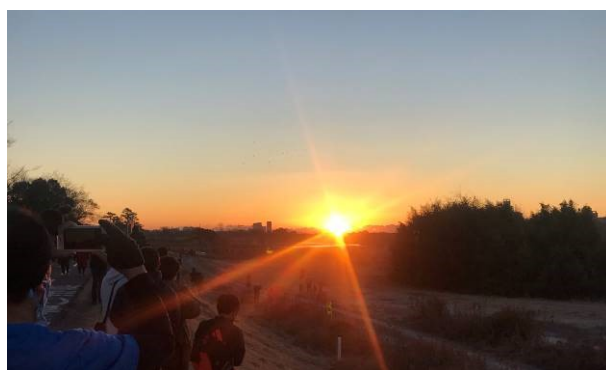
(安楽寺だよりは 1月・4月・7月・10月に発行します)

このような時だからこそ！

昨年は色々ありましたが、おかげさまで新しい年を無事に迎えることができました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスの感染拡大によって世界中の人々が不安と混乱の渦に巻き込まれた一年だったと思います。

毎日パンデミック関連のニュースが飛び交い、収束の見通しが立たないもどかしさや閉塞感に苛まれ、どこに向かって進めば良いのか分からなくなってしまいます。

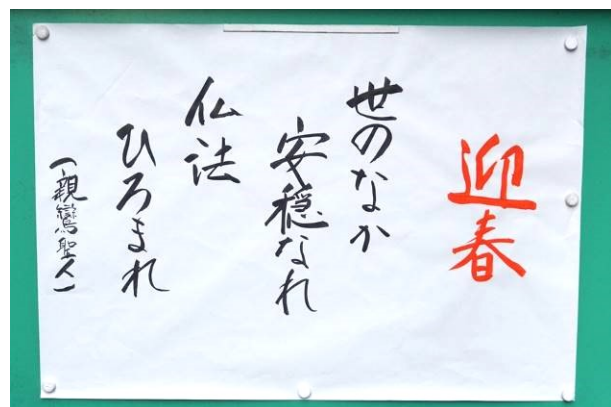


初日の出(多摩川河川敷)

このような時だからこそ、自分にとって本当に大切なものが何なのかを見失わないようにしたいものです。

例えば私の場合、友だちと会えなくなり、何気ない会話にこれ迄どれだけ助けられていたのかと思い知らされた気がします。

人と人の繋がりやかけがえのない大切なものです。この時代この社会を共に生きる仲間としてお互いに支え合う関係性をこれからも育んでいきたいと思います。



《あれこれ抄》

▼冬の「安楽寺だより」をお届けします▼NHK大河ドラマ『麒麟がくる』では、いよいよ本能寺の変に向けて動きだしました▼事件の起きた天正十年(1582年)は、奇しくも安楽寺創建の年に当たります▼ぜひ覚えておいてください▼小惑星探査機「はやぶさ2」の地球帰還のニュースは感動的でした▼長い時間を掛けて広大な宇宙空間を進み、一度地球に戻ってカプセルを投下した後、また次なる探査に旅立ちました▼健気で頼もしい存在に思えます▼それを支えたプロジェクトチームの結束力や対応力も見事でした▼国民的アイドルグループ「嵐」が年末で活動を休止しました▼たくさんの人々を元気にする活動を続けてきたメンバーに、ありがとうございます！お疲れさま！

ほうおんこう

安楽寺報恩講をお勤めしました

去る11月10日に安楽寺の「報恩講」をお勤めしました。住職のみの出仕でしたが、いつも通りにお飾りをして、懇ろにお経をあげさせていただきました。

総代さんを中心に数人のお参りがあり、またインターネットを通してのライブ配信も行いました。この時代ならではの法要のあり方を模索しているところです。



令和二年 安楽寺総追悼法要のご報告

去る12月20日(日)に、昨年一年間に亡くなった方々の「安楽寺総追悼法要」を合同で執り行いました。

事前にお預かりした故人へのメッセージを尊前に供え、法要の趣旨を仏さまに奉告する表白の中で亡くなった方のお名前をお一人ずつお読みし、お勤めでは讃仏偈^{さんぶつげ}をあげさせていただきました。



当日は3家族8名がご参加くださり、法要後には本堂で車座に座って分かち合いの時間を持ちました。

最初は話せなかった人も時間とともにポツリポツリと話し始め、法要に参列した感想や亡き人との思い出話などをそれぞれに語っていただきました。

悲しく寂しいのは自分一人だけではないと思えて力をもらえた気がするといった感想や、時間の経過と共に寂しさの色合いが変わってきたといった体験談を聞かせていただきました。

家族だけだと話せないことであっても、仏さまの前だからお話しいただけたように思います。

年回法要(法事)のご案内

年回法要は亡き人のご命日を縁として、お勤めする「仏法行事」です。故人を偲び、生きている私たちが自らのいのちに思いを巡らせる貴重な機縁です。

ご法事をきっかけに、家族や親戚の方が集まってくだされば、仏さま(故人)もきっとお喜びになることでしょう。



2021(令和3)年 年回表

五十回忌	三十七回忌	三十三回忌	二十七回忌	二十三回忌	十七回忌	十三回忌	七回忌	三回忌	一周忌	年回忌
昭和47年	昭和60年	平成元年	平成7年	平成11年	平成17年	平成21年	平成27年	令和元年 平成31年	令和2年	亡くなられた年

みなさまには2カ月前を目安にお知らせするようにしていますが、今年が年回法要に当たる方はご予約しておいてください。



コロナ時代の今、本堂に座って自らを振り返ってみませんか？

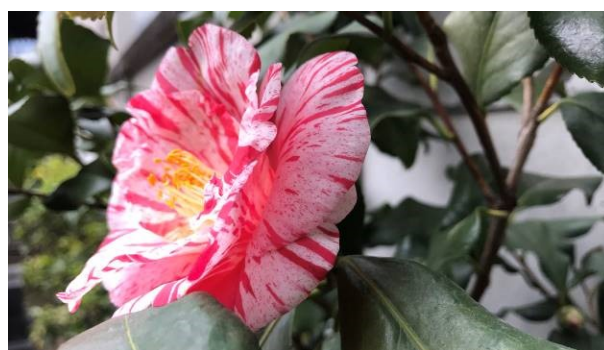
新型コロナウイルスの影響で、なんとなく落ち着かなくなっていないですか？

このような時だからこそ、ぜひ安楽寺の本堂にいらしてください。木造の本堂には温もりがあり、仏さまの前に座ると心が落ち着きます。ちょっと立ち止まって自らを振り返る時間を持っていただければと思います。コロナ時代に生きる今の私に、どのように仏さまが寄り添ってくださるのか、想いを巡らせてみてはいかがでしょうか。

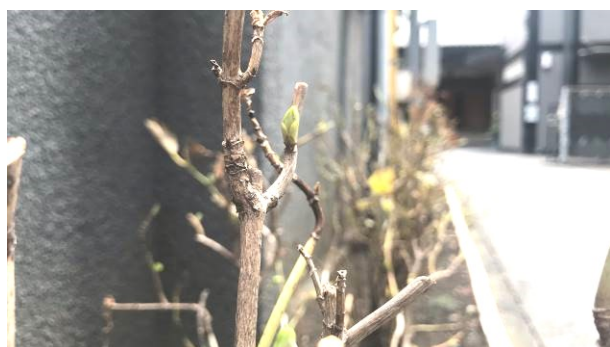
《季節の思い出》



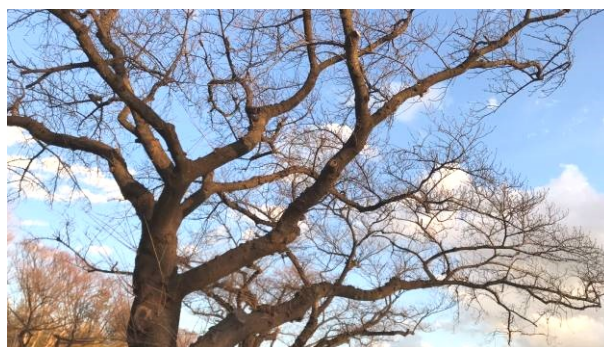
青空に映えるモミジ(12月)



墓地に咲くツバキ(1月)



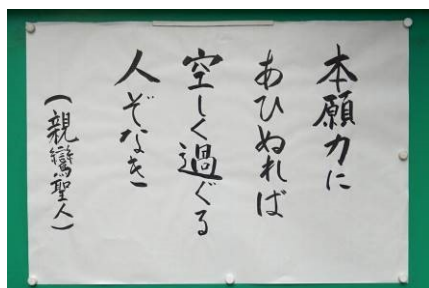
参道のアジサイの芽吹き(1月)



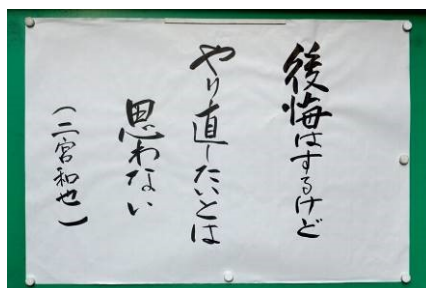
何の木でしょう？(1月)→答えは4頁に

月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

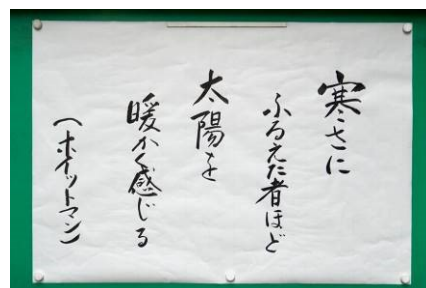
お寺の入り口の伝道掲示板に、その時々を言葉に掲げています。 (筆：前住職)



2020年11月

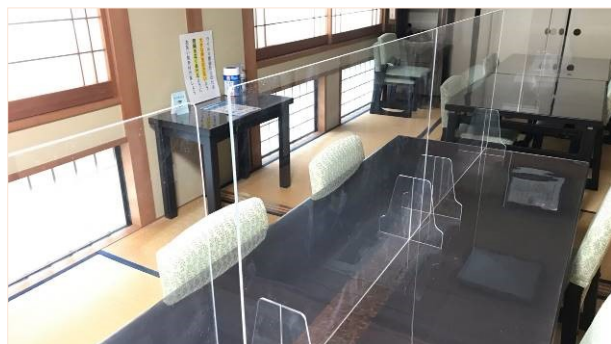


2020年12月



2021年1月

●新型コロナウイルス対策としてアクリル板パーティションを設置しました



- ・新型コロナウイルスの感染防止策として、ロビーと客間(会食できる部屋)にアクリル板のパーティションを設置しました。
- ・間隔を十分確保して会食していただくために、人数は **12名以下** でお願ひします。
- ・大きな声は控えていただきますが、ご法事の後席をゆっくりとお過ごしくだけさい。



備前焼の大皿と壺を寄贈していただきました

この度、備前焼の趣きのある大皿と壺を寄贈していただきました。店じまいに伴い廃棄するよりも、お寺に飾ってほしいとのありがたいお申し出でした。

ずっしりとした立派な焼き物です。手になじむ素朴な土の色と質感が見る人の心を落ち着かせてくれます。床の間と、客間奥にある屏風の前に飾らせていただきました。



3頁右下の写真はサクラです。誰も見向きもしないけれど、サクラは春に向けて準備をしています。

「定例法話会」の今後の予定 (毎月**第3日曜日** 午後**2時**～)

伝道掲示板の言葉をもとにお話させていただきます。いつでもご参加ください。

1月17日(日) 2月21日(日) (3月はお休みです)